

活動報告書  
よこはまワンダーキッズ アドバンスコース

第4回 テント泊チャレンジ 食材集めてサバイバル

実施日時: 2018年10月13日(土)~14日(日)

会場: 野島公園キャンプ場(横浜市金沢区)

<活動のねらい>

●これまで身に着けたスキルやチームワークをすべて発揮し、自分たちで定めた目標を達成する。

<プログラムの構成要素>

困難を乗り越える力 ★★  
自ら解決しようとする力 ★★★  
仲間と協力する力 ★★★



2018年度の活動もあつという間の第4回。1年間でも特に大きなチャレンジを迎えました。野島公園キャンプ場を舞台に自分たちでやり遂げる2日間。食材収穫から献立決め、2日目のスケジュール決めなどをすべて自分たちで行います。キーワードは「自分たちにとって最高」と思える2日間です。



まずは潮干狩りで2日目のメイン食材「あさり」の収穫です。冴えない天候で肌寒い中、予定より短い時間でしたが収穫量はどの班も上々。とにかくたくさん掘り、気がつけば100個を超える個数を収穫した班もありました。海の恵みに感謝して、2日目のあさり料理の献立も自分たちで考えます。



2回分の調理で使える資材に制限がある中でのチャレンジとなった食事づくり。1日目の夕食は予定通りの時間で完成した班もあれば、さくぱん班とたかていん班はなんと完成が20時を過ぎてから！すでに資材も底を尽きかける状況です。第4回にふさわしい試練にぶつかりました。



2日目は起床から11時までの時間を自分たちで考えて取り組みました。1日目と比べると声掛けや質も上がったように感じる各班。結果的に全班がやりたいことを考えて遊ぶ時間を設けることも成功しました。



再び試練となった昼食づくり。前夜の雨で薪が湿り火起こしに大苦戦！上手くいかず、疲れもある中「主体的な課題解決ができる」メンバーと「人任せにしてしまう」メンバーとが出てしまったことが大きな課題です。今後はさらに体力的な負荷も加わるだけに、いかにクリアにしていくかが重要だと感じます。成果以上に課題発見の多かった今回。これをステップに成長できるか。次回は各班、そして各々の「意識」や「行動」が試されそうです。